



令和4年度 知的財産権制度活用優良企業等表彰

知財功労賞 特許庁長官表彰

知財活用企業(特許)

凸版印刷株式会社

代表取締役社長 磨 秀晴

企業概要

<https://www.toppan.co.jp/>

所在地：東京都文京区水道1-3-3

創立：1900年

資本金：104,986百万円

従業員：52,401人

事業概要：「印刷テクノロジー」をベースに「情報コミュニケーション事業分野」、「生活・産業事業分野」および「エレクトロニクス事業分野」の3分野にわたり幅広い事業活動を展開

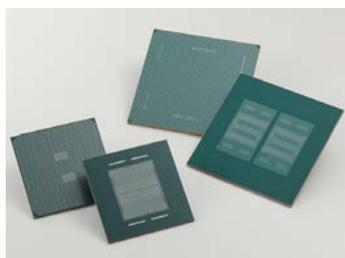


受賞のポイント

- 「Digital & Sustainable Transformation」を中期経営計画のキーコンセプトに、「DX」と「SX」によってワールドワイドで社会課題を解決する企業経営を推進している。事業の成功には知財戦略の策定と実行が不可欠なものであると位置付け、知財戦略策定の際には独自の「知財戦略シート」を戦略部門、技術部門、知財部門が合同で作成し、市場環境や技術動向、知財状況から当該事業の自社の強みを洗い出し、出願・権利化の攻めどころを見出している。
- 新事業創出のためにIPランドスケープ手法を用いて、自社他社の特許ポートフォリオの分析を行い、新規開発の方向性提案や自社にとって有効なアライアンス先の選定を進めている。更に、積極的に実施している戦略的出資事案については、IPランドスケープによる調査を行い、投資判断の提言を行っている。
- 知財リソースが不足している出資先企業に対して、知財部員が発明相談や出願支援などの各種知財サポートを行っている。また、取引先や得意先である地域の中小企業に対するサービスの一環として知財部員が先方企業に訪問して、特許や商標、著作権などの知財研修を行っている。

可能性を高めるTOPPANのデジタル変革
エルヘートクロス
Erhoeht-X[®]
S-VALUE[®]
Packaging

デジタル変革を推進するコンセプト
「Erhoeht-X(エルヘートクロス)」(上)と
「価値あるパッケージ」でよりよい社会と
心豊かで快適な生活に貢献する
「S-VALUE Packaging」(下)



高いバリア性と環境適性を兼ね備えた
透明バリアフィルム「GL BARRIER」(左)と
「GL BARRIER」を使用した商品例(右)

LSI チップの高速化、多機能化を可能にする
高密度半導体パッケージ基板(FCBGA)